

【様式第 4 号】

令和 7 年度 第 11 回 保土ヶ谷区障害者自立支援協議会 ほどほどの会 会議録	
日時	令和 8 年 3 月 17 日 (火) 15:30~17:00
開催場所	常盤台病院
出席者	田中 (わおん)、加藤 (リンク)、松浦 (常盤台病院)、霜島・新井田 (あかね工房)、田村 (基幹相談支援センター)、佐藤若・大方 (生活支援センター) (敬称略)
欠席者	深澤 (常盤台病院)、月見 (基幹相談支援センター)、山本 (区役所)
開催形態	公開 (傍聴人: 名) ・ <u>非公開</u>
議題	<p>1. 社会資源動画について</p> <p>〈進捗共有〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加事業所からのデータが揃ったため、4 月中には常盤台病院へデータをお渡しできるよう作成を進める。 ・事業所を 4 分類に分け、各事業の概要説明をスライドに挿入する。 <p>→分類方法</p> <p>「住まい」→GH、宿泊型生活訓練</p> <p>「日中活動」→就労移行、就労継続、自立訓練</p> <p>「相談」→3機関、西部就労、ケアプラザ</p> <p>「訪問」→訪問看護、居宅介護</p> <p>・パワーポイントのアニメーションについて</p> <p>→1 スライドごとの表示時間を長めに設定。文字量やスライドの情報量により表示時間をゆっくりに設定する。1スライドの情報量は基幹・リンクを基準とし、内容変更・削除をする際には各事業所へ連絡を入れる。</p> <p>・利用者顔写真について</p> <p>該当事業所へ、顔写真掲載について確認済み。データに利用者了承済の文言を入れる。</p> <p>〈OT より〉</p> <p>病院職員向けであれば、医療職の説明の詳細は省略し、そのほかの内容の見やすさを重視してもよいのでは。</p> <p>2. 出張あかね工房振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2/25 (水) GH 見学 <p>参加者 2 名 (男性 1 名、女性 1 名)</p> <p>※3月は感染症拡大、人員不足の影響により実施なし。「あかね工房利用者による体験談を語る会」は次年度 6 月に延期予定</p> <p>〈あかね工房・霜島氏より〉</p> <p>OT 松浦氏、参加者 2 名、あかね職員 2 名で見学会を実施。</p> <p>仏向 (一軒家タイプ)、梅の木 (アパートタイプ) をそれぞれ見学。一軒家タイプは居室も見学ご覧になったことで自宅以外の退院先を知っていただけた。</p> <p>〈OT 松浦氏より〉</p> <p>1 名、退院への意欲も高く GH も想定で退院を進めている方。実際に GH をみて「グループホ</p>

ームに行きたい、早く退院したい」とお話があった。見学後、OTに積極的に参加する、身なりを整えるなどの様子も見られ意識の変化があったように思う。本人の要望も少しずつ出てくるようになった。

もう1名は自宅退院希望だが、ご家族との調整がつかず自宅退院が難しい状態の方。GHを見学したことで、本人の退院先の候補にGHも増え、選択肢が増えた。

〈参加者について〉

1名、あかねでの作業体験とOTのお買い物にも参加されていたため、OT職員から声をかけ今回の会に参加いただいた。社会経験が少ない方ではあるものの、体験を積み重ねることで本人ができることも増えている。主体性を育てていきたい。

→この方については意図的に参加を働きかける。活動に参加されるうえで本人の様子の変化を追っていけると良い。

〈来年度の予定〉

6月：利用者による体験を話す会（院内）

7月：作業体験もしくはGH見学（あかね工房）

10月：作業体験（院内）

11月：作業体験（あかね工房）

3. OTプログラムほどほどの会

〈2月のプログラム振り返り〉

2/19(木) 11:00～「昼食作り②」参加者：2～3名 月見氏（基幹）参加

〈月見氏より〉

普段は病室で過ごす事が多い方々が、嫌がらずに体験に参加されていた。普段とは違う体験をすることで成功体験を積み重ねることができる。さらに外部の職員と接することで院内の姿とは違う一面を見せることがあり、病院職員にも新たな発見がある。

最初は不安で作業を何度も確認していた方も慣れると一人で作業ができるようになり、自信をもって取り組まれていた。自分だけでは難しい作業でも周囲の助けを受け入れることができていた。

→我慢をせずSOSを出せることも大事、体験の中で適切にSOSを出す方法を身につけていけると良いのでは。

〈次年度予定〉

次回：6月第2火曜日午前中を予定。

常盤台OTについて、4月に職員が1名入職予定。

OT×ほどほどの会のみ振り返りシートを作成し、年間の活動をまとめていく予定

〈OT×ほどほどの会目的〉

OT・ほどほどの会として：患者をピックアップし、モデルケースとして退院を目指す。地域移行につなげる。意思形成、変化を見ていく

→1名、過去の活動に参加されている方へ意図的に参加を働きかけ、活動に参加されるうえで本人の様子の変化を追っていけると良い。

4. 次回内容

- ・令和8年度ほどほどの会について
- ・OT×ほどほどの会予定
- ・社会資源動画振り返り・感想共有

次回：4月21日（火）15:30～

場所：常盤台病院